

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2022年第32週(8月8日~8月14日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

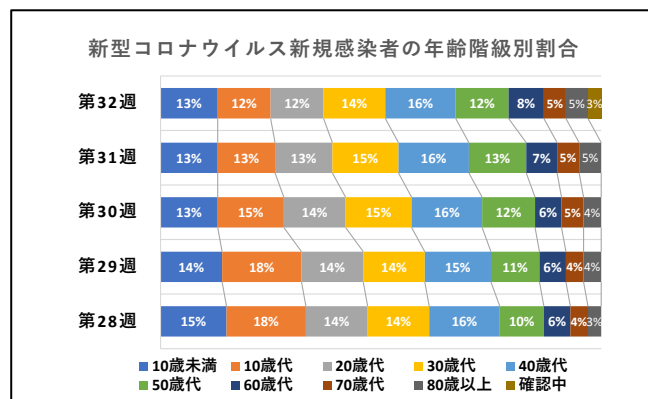
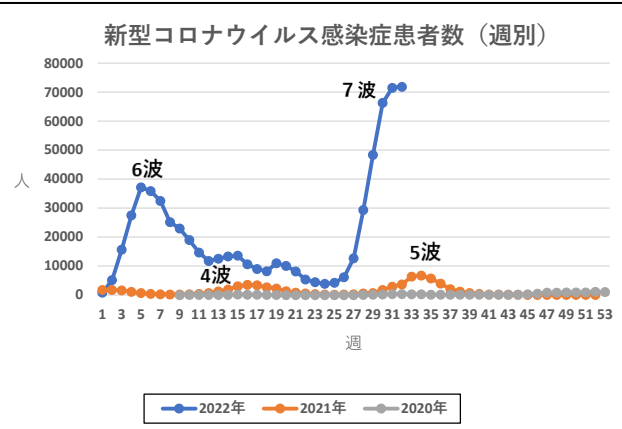
兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **71,898** 人(先週 **71,519** 人)で、対先週比 1.01 倍となり、先週と変わらずほぼ横ばいで推移しています。

年齢別においては、今週 40 歳代が 16% と最も多く、30 歳代が 14%、10 歳未満が 13%、10 歳代、20 歳代、50 歳代が 12% となっており、30 歳代以下が 51% を占め、依然として高い割合となっています。

感染の増加は緩やかになったものの、新規感染者数は依然として毎日 1 万人前後の報告があり、県内での感染拡大が続いています。引き続き基本的な感染症対策を宜しくお願いします。

*新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が兵庫県立健康科学研究所感染症部のホームページからご覧になれます。

*4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	RSウイルス感染症	3.46	5.32	-1.86	6位	突発性発しん	0.15	0.14	+0.01
2位	感染性胃腸炎	1.83	2.74	-0.91	7位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.10	0.30	-0.20
3位	手足口病	0.73	0.88	-0.15	8位	咽頭結膜熱	0.09	0.12	-0.03
4位	流行性角結膜炎	0.21	0.17	+0.04	9位	細菌性髄膜炎	0.07	0.00	+0.07
5位	ヘルパンギーナ	0.17	0.20	-0.03	10位	インフルエンザ	0.02	0.08	-0.06

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 4人 （保健所：明石市1人、伊丹管内2人、洲本管内1人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1人 （西宮市；女性40歳代；O157VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：経口感染）（累積報告数49人；有症者31人、HUS2人）
4 類感染症	レジオネラ症 2人 （①神戸市；肺炎型；男性30歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、②西宮市；肺炎型；男性60歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）
5 類感染症	梅毒 2人 （①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②明石市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性20歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触）
2022年第31週までに診断されたものの報告遅れ	結核 1人 カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1人 侵襲性肺炎球菌感染症 1人

サル痘

サル痘はサル痘ウイルスによる感染症で、感染動物や感染者との接触、あるいはそれらに由来する血液、飛沫物、体液との接触により伝播します。潜伏期間は5～21日（多くは7～14日）で、症状は発熱、頭痛等で、その後発疹が出現します。

2022年5月以降、欧米を中心に感染者が増加し、死亡者も世界各地で報告され（図1参照）、日本では7月25日に初めて感染者が確認され、現在4名の感染者が報告されています。

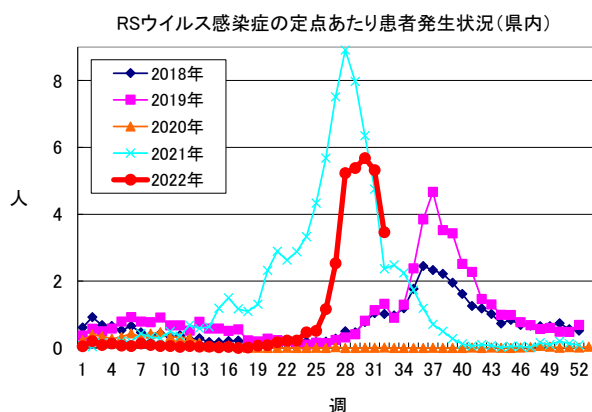
兵庫県では、現在感染者は報告されていませんが、当所ではサル痘の検査体制を整え、迅速な鑑別が出来るように対応しています。

WHOへ報告されたWHO管轄地域別のサル痘に係る累積感染者数及び死亡者数
（2022年1月1日から8月17日現在）
（WHO報告資料より抜粋）

地域	累積感染者数	死亡者数
アフリカ地域	375	7
北米・中南米地域	10,815	1
東地中海地域	31	0
欧州地域	16,495	2
東南アジア地域	13	1
西太平洋地域	85	0
計	27,814	11

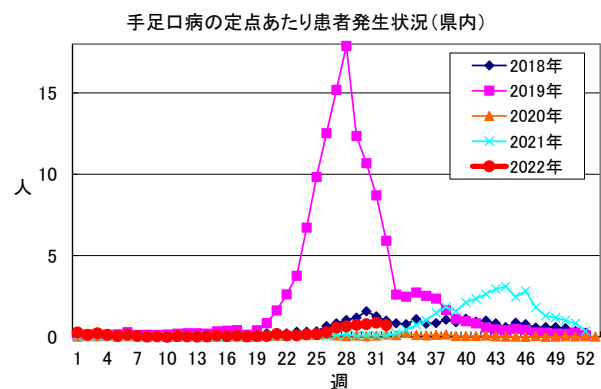
目で見える動向（県内）

RSウイルス感染症



定点あたりの患者数は3.46人（先週5.32人）で減少しています。

手足口病



定点あたりの患者数は0.73人（先週0.88人）で減少しています。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。